



## 「早期治療が重要な耳鼻科疾患は・・・」

寒くなりました。体調を崩しやすい季節となり、いろんな病気の患者さんが増えてきました。症状が出て、忙しくてすぐに受診できないこともあると思いますが、耳鼻科疾患のなかにも早期発見・早期治療が重要な病気があります。「突発性難聴」「急性感音難聴」など、ある日突然聞こえが悪くなり、そのまま自然に治らない場合は要注意です。聴覚の神経レベルでの急な難聴は、なるべく早く診断をつけて薬物療法を開始することが重要です。できれば発症から3日以内、遅くとも1週間以内には適切な治療を開始することで、改善する可能性が高くなります。同じような疾患として「顔面神経麻痺」があります。顔の片側の動きが急に悪くなる疾患です。目や口が閉じにくくなり、洗顔、うがい、飲水などがしづらくなります。こちらも同じく、なるべく早く診断を受け、薬物療法を行うことが重要です。まれに、脳梗塞などの脳の疾患が原因で急な難聴や顔面神経麻痺を起こすこともありますので、激しい頭痛や手足のしびれ・麻痺、ろれつが回らないなどの症状を伴う場合は、まずは頭の検査を受けることが必要です。この場合も、早期発見・早期治療が大切ですので、まずは急いで受診をしましょう。

## オギジビ豆知識



オギジビでは自由（自費）診療でいろいろなビタミン注射が受けられます。10月にメニューをリニューアルし、価格も改定しました。疲れがたまっている人、美容に興味がある人、食生活が偏っている人などにおすすめです。ぜひ、おためしください。また、物販コーナーでは高品質なビタミンサプリ、ミネラルサプリを販売しています。こちらもおすすめです！

## オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。

